

佐賀県知事 様

住 所 佐賀市嘉瀬町大字中原 2516 番地 1
団 体 名 特定非営利活動法人 たすけあい佐賀
代表者職・氏名 代表 吉村 香代子

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和3年7月26日付け県協第811号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和3年度寄附金活用実績報告書

事業名	よってこランド(子ども食堂)の運営
寄附受入額	36,000 円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>【期間】 令和3年9月～令和3年12月 毎月1回(15時～17時00分) 計 4回開催</p> <p>【場所】 佐賀市嘉瀬町大字中原 2516 番地 1 地域共生ステーションたすけあい佐賀かせ内 Café ミモザ</p> <p>【主催等】 特定非営利活動法人たすけあい佐賀で企画～運営+外部ボランティア複数名</p> <p>【事業内容】 子どもを中心にした地域サロンを開催</p> <p>【具体的活動内容】 季節に合わせた会場設定を行い、音楽療法士による音楽や、ボランティアさんのミニコンサート、体操、バルーン遊び等のレクレーションを実施し、その後簡単な食事やデザートの提供を行い、子ども(保護者含む)・ご老人の楽しみや憩いの場を提供した。</p>	
事業実施の成果・効果 (見込み)	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <p>今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、令和3年9月からは4回しか開催できなかったが(令和4年1月～3月は中止)、延べ約290名の参加者(地域子ども達、保護者の方、地域の高齢者、当施設の利用者、職員等)に利用頂く事ができた。新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行った(検温、手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンス保持)。厳しい制限の中でも、世代を超えて、参加者皆さんの憩い・楽しみ場となれたと考える。</p> <p>カレーライスやピザ・パスタなどの手作りメニューを提供し、ボランティアや職員によるイベント(音楽会、風船アート等)で、子どもも大人も楽しんでいただいた。</p> <p>次年度以降も、本活動が継続し地域コミュニティ作りに貢献したいと考える。</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		よってこランド(子ども食堂)の運営	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	36,000	第1回交付 36,000円
		収入 計	36,000
支 出	ボランティア謝金	24,000	@3,000円×6名(延べ)
	食材費等への充当	12,000	@3,000×4回
	印刷製本費		
	消耗品費		
	使用料・賃借料		
		支出 計	36,000

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。